

発行：平成24年8月31日



かながわ

No.57

看護連盟通信



撮影：広報委員 山内美智子

ごあいさつ

神奈川県看護連盟 会長 奥本 信子



平成24年神奈川県看護連盟総会において会長に就任しました奥本でございます。

会長という重責に身の引き締まる思いです。いままで神奈川県看護連盟を築き上げてくださった多くの役員の皆様に敬意を表するとともにこの築き上げられた看護連盟を継承しつつ頑張っていかなければと思います。看護連盟のスローガンである「ベッドサイドから政治を変える」のもと、微力ではありますが皆様のご指導とご支援を賜りながら、進んでいこうと思っています。

看護連盟の使命は看護協会の政策の実現のために、政策の決定の場である国政に看護職の代表を送ることにあります。働く看護職が明るく、生き

生きと楽しく働けるために労働環境・労働条件・看護教育を改善すること、そして患者さん・利用者さん・家族の皆様が安全で安心して心穏やかに日々を過ごすことができるために、看護職の代表を国政の場に送ることです。

日本看護連盟の総会において、第23回参議院議員選挙の候補予定者に石田まさひろさんが決定しました。是非とも看護職の代表である石田まさひろさんを国政の場に送り出さなければなりません。神奈川県看護連盟の会員一人ひとりの力を結集し、石田まさひろさんを国政の場に送りましょう。皆様とともにコツコツと進めていきたいと思っています。

「かながわ看護連盟通信 第57号」によせて



日本看護連盟会長
清水嘉与子

平成24年度日本看護連盟総会で来年夏の参院選に挑戦する候補予定者が決定され、全国的な活動が正式にスタートしました。神奈川県看護連盟総会でも具体的に熱伝導をどう広げていくか議論されたことでしょうか。石田まさひろさんは日本看護連盟の歴史の中で初の男性候補になりますが、これまでのキャリアからみて、今日のような政情不安定な中であっても、看護職の代表として活躍できる最適の人物といえましょう。これからの社会保障制度改革の中で、看護職の培ってきた知恵や技術を十分に活用すること、さらに看護職が働き続けられるような環境を整えていくことは急務です。そんな役割を石田まさひろさんに期待しようではありませんか。

ごあいさつ

神奈川県看護連盟の皆様には、平素より当看護協会の活動に、ご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。神奈川県看護連盟会長として、奥本信子様のご就任なされましたこと、嬉しく、心強く思います。

「ベッドサイドから政治を変える」このスローガンの基に、石田まさひろ氏の政策が「合体」し、看護が豊かに行われる社会づくりに取り組むことを信じ、神奈川県看護連盟と共に頑張っていきたいと思う所存でございます。神奈川県看護協会は、黒岩神奈川県知事に「准看護師養成停止について」の要望をし、併せて神奈川県議会議長に同趣旨の陳情を行いました。准看護師養成停止は看護職能団体としての長年の、そしてぜひとも成し遂げたい願いです。皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



公益社団法人 神奈川県看護協会会長

平澤 敏子

国会活動報告



衆議院議員

あべ 俊子

神奈川県看護連盟の皆様、いつも温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、第180回通常国会は会期を延長し、社会保障と税の一体改革をはじめ、日本の将来に大きな影響を与える政策の議論が続いています。

また一方で今国会では、看護職の労働環境の改善の他、尊厳死法案や学童保育の法的整備等、看護職を取り巻く諸課題に対しても精力的に取り組ましました。実を結ぶには時間を要しますが「千里の道は一步から」の精神で、一つ一つの課題に対して引き続き丁寧に取り組んでまいり所存です。いよいよ来年は参議院議員選挙の年。国政に皆さんの願いを託せる看護の仲間、候補者の石田まさひろさんへの温かいお力添えを心よりお願い申し上げます。



参議院議員

高階恵美子

早いものでこの7月からは、参議院議員として3年目の活動を始める運びとなりました。これもひとえに、皆様方のご厚情の賜と深く感謝申し上げます。

参議院では、7月中旬から社会保障と税の一体改革関連法案の審議が始まり、私も特別委員会の一員として審議に臨んでおります。看護は「ひとの生きる力を守り支える技」であり、政治は「社会の生きる力を創り出す仕組み」だと、私は捉えています。看護職一人一人の地道な活動の積み重ねが社会保障の実現に大きな成果を挙げています。このことを、広く社会の皆様理解して頂き、応援して頂けるようになるため、もっと仲間を増やしていかなければなりません。その絶好の機会が来年の夏にまたやってきます。皆で心を一つに進んで参りましょう。

日本看護連盟 通常総会



代議員報告

神奈川県看護連盟
川崎支部 二見 和子

1. 開催日 平成24年6月15日(金)
 2. 場所 東京プリンスホテル
 3. 総会出席者総数 1,722名
 4. 審議事項
- ① 物故会員45名並びに昨年の東日本大震災で亡くなられた方々への黙祷から始まった。
 - ② 全ての提出議案は、原案どおり決議された。
 - ③ 第5号議案では、「ベッドサイドから政治を変える」をスローガンに看護職の代表を熱伝導で、

国政の場へ送り出すことが決定した。

- ④ 第6号議案では、1. 確かな政治力を持つ 2. 強力な集票力を持つ 3. 多くの人材提供力を持つ、看護職の国会議員を増やす活動そして重点目標を掲げ、25万票獲得するための活動内容が報告された。
- ⑤ 第8号議案では、第23回参議院選挙対策について、石田まさひろ前日本看護連盟幹事長が組織代表として満場一致で決定した。
- ⑥ 第9号議案の平成24年度役員選出では、新幹事長阿津公子氏、新幹事金澤きみ代氏、新監事絹巻敏子氏、会長清水嘉与子氏で承認された。



HOTEL BANQUETS & RESTAURANTS
CAMELOT Japan
for epicures

ホテル キャメロットジャパン
〒221-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-11-3
宴会営業部
TEL 045-312-3868 FAX 045-312-1294
<http://www.camelotjapan.com>
横浜駅徒歩5分 ダイヤモンド地下街南12番出口

各種宴会承ります。
サマープラン
2012年7月1日～9月15日

Aコース—洋食—	¥6,500
Bコース—中華—	¥6,500
Cコース—和食—	¥7,000
Dコース—洋食・中華—	¥8,000

※全コース飲み放題付き



トータルサポート。

- 寝具設備・病衣レンタル
- ユニフォームのリース・販売
- オムツ(布・紙)レンタル
- クリーニング全般
- 介護用品のレンタル・販売
- 給食業務受託 等

 株式会社 **柴橋商会**

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-11-5 SGビル
Tel.045-312-5700 <http://www.shibahashi.co.jp>



神奈川県看護連盟 通常総会

と き 平成24年6月22日(金)
14:00~16:40
ところ ロイヤルホールヨコハマ
出席者 102名(委任状 4,170通)



審議事項

- 第1号議案 平成23年度
収支決算報告並びに監査報告
- 第2号議案 平成24年度 活動計画(案)
- 第3号議案 平成24年度 収支予算(案)
- 第4号議案 神奈川県看護連盟規約の改正(案)
- 第5号議案 平成24年度 役員改選

※審議事項は、すべて承認された。



平成24年度 役員

会長	新 奥本 信子
副会長	桃田寿津代
副会長	神部 周子
副会長	野地 金子
幹事長	山内 精子
幹事	小池トモエ
幹事(広報)	小形留美子
幹事(財政)	藤原紀美子
幹事(研修)	廣田とき子
幹事(研修)	新 目久田千恵子
幹事	新 辻本 勝美
監事	由川 文子
監事	山本 道子
相談役	平澤 敏子
相談役	手島 好子
顧問	三澤きみ子
顧問	永澤 直美

- 看護協会と看護連盟は看護政策を実現するために「共に考え、共にある」。目的達成のために手を携えて頑張ることが明確化された。
- 次期参議院選挙候補者予定者は、石田まさひろ氏に決定した。
- 次期参議院議員選挙で4500票を獲得するという目標を挙げ、支部別会議等で具体的な獲得方法を話し合ったことが報告された。
- 地区別に活動している11支部と青年部Lifeからは、定期的な支部役員会議や研修会の開催、施設訪問等を各支部の特徴を生かしながら活動していることが報告された。
- 新会長に奥本信子氏が就任した。

平成24年度 支部長・幹事長

支部名	支部長	幹事長
川崎支部	二見 和子	千葉 芳子
横浜第1支部	光谷 和子	水川 寿子
横浜第2支部	土田 博美	佐藤 一代
横須賀支部	新 山本 良子	中村 晃子
相模原支部	新 松本 秀子	池田 恵子
県西支部	與那原明子	西野 廣子
湘南支部	松本 敦子	新 和泉 純子
県央支部	新 岡部 順代	小林 明美
富士見町支部	新 立川 直美	新 草場美千子
川崎助産師会支部	新 勝俣喜代子	新 小峯千恵美
横浜市西部支部	片桐恵美子	吉田 文子

●● 平成24年度 活動計画 ●●

重点目標

組織力を強化し
活動を活性化する

【平成24年度活動基本方針】

1. 徹底した会員確保対策を促進する
2. 看護連盟活動の理解と政治意識を啓発し組織の強化を図る

項目	目 標	活 動 内 容
政治力の強化	1. 看護政策に関する議論を活発に行える環境をつくる	(1) 看護協会との連携を密にし、看護現場の意見や問題を討議し、国政に反映させる (2) 会員への情報提供・情報交換をより効果的に行うために、アンフィニ、ウイークリーの活用とホームページを充実する (3) 看護協会とともに県・市に予算要望書の提出、要望・趣旨を説明する
	2. 国会・地方議員への影響力を強める	(1) 看護を支援する国会・地方議員との勉強会や意見交換を行い看護問題解決への努力をする (2) 「現場の声」を国会・地方議員に伝える (3) 選挙活動・議員活動の応援をする
	3. 看護職の国会・地方議員を確保する	(1) 第23回参議院議員選挙に向けた活動 — 4,500票以上を獲得するため、会員への活動方針の徹底周知・OB会員へのはたらきかけを強化する ①ホップ（4月・5月）の開催（施設訪問、支部集会等2日間） ②都道府県別政策推進集会（7月）の開催 ③ステップ（10月・2月）の開催（施設訪問、支部集会等4日間） (2) 看護職（会員・非会員）に候補予定者の周知・推進を強化する (3) 看護を支援する国会・地方議員の賛助会員としての入会を促進し、支援体制を強化する
組織の強化・拡大	1. 組織の充実・強化	(1) 支部組織の充実を図る ①支部の活動内容を明確にする ②会員を確保する方法を考える ③支部活動を活性化し、一人ひとりの活動力を強化する (2) 会員目標数の達成のため、施設訪問を計画的に行い、協力関係を深める (3) 支部活動に対する県役員のバックアップ体制を強化する
	2. 会員の獲得と定着	(1) 支部中心に施設訪問を計画的に実施し、入会促進と連盟活動のPRを行い理解を深める (2) 未加入者に対し、アンフィニ・連盟通信等による情報提供し、理解を深め加入を促進する (3) 若手会員の組織活動への参加を促進し、育成する ①青年部Lifeのホームページ・メールマガジンによる情報提供、活動のPR ②青年部Lifeの活動への参加促進 ③ポリナビワークショップ等を開催し、連盟活動の理解を深める (4) 学生会員を獲得し、育成する ①看護系大学・専門学校に情報提供し、活動への理解を深める ②青年部Lifeの活動への参加等により、看護政策及びその実現の必要性を学ぶ
	3. 研修受講により連盟活動への理解を深める	(1) 神奈川県看護連盟の研修体系を作成する (2) 基礎研修を実施する（支部・県） (3) 都道府県別リーダーセミナー2研修会（10月）を開催する (4) 県主催研修会を開催する
	4. 活発な情報流通	(1) 会員・非会員に対する広報活動を推進する (2) 県連盟通信を発行する（年2回） (3) 県看護連盟のホームページを運営する (4) 会員の意見を政策提言に活用するために、「現場の声をお聞かせください」の記載を徹底する (5) 国会見学を行い、連盟活動に対する会員の理解を深める（10月頃）
組織の適正な運営管理	1. 施設・支部・県看護連盟・日本看護連盟・看護協会の一連した組織活動を推進する	(1) 定例会議等を通して、日本看護連盟、県看護連盟・支部の連携を強化する 総会への出席（日本看護連盟・県看護連盟年1回） 県役員会議の開催（年10回程度） 県役員・支部役員合同会議の開催（年5回程度） (2) 支部の運営を支援する 支部役員会議：支部別に随時開催 (3) 都道府県別会議（10月）を開催する (4) 協会との連携を強化し、意志疎通を図るため、協会理事会に会長が出席する
	2. 事務局の運営を適正に行う	(1) 会員を適正に管理する (2) 財政を適正に管理する
会員の福祉	1. 慶弔への対応 2. 諸問題への対応	(1) 規約に基づき対応する (2) 日本看護連盟に報告し、相談する



石田まさひろ

今回も来年迄の選挙前期間をホップ・ステップ・ジャンプ方針のもと活動することになりました。

過日の日本看護連盟通常総会で、正式に組織代表として承認されましたが、幹事長退任後、既に活動は始まっています。

4月25日(水) 5月12日(土)、当県にとってのホップ活動の為、来県されました。4月25日は神奈川県看護協会、川崎市看護協会を含む施設訪問を、5月12日は青年部担当等3ヶ所で研修会を実施しました。出会った一人一人の意見に耳を傾け、メモする姿から代表として皆の願いを国政に反映させたいという強い意志と看護への思いが伝わってきました。



川崎市看護協会

施設訪問 2012年4月25日(水)

- ①川崎市看護協会
- ②横浜南共済病院
- ③神奈川県看護協会
- ④聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
- ⑤国際親善総合病院
- ⑥衣笠病院



横浜南共済病院



神奈川県看護協会



聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

いざ始動!! ホップ活動

研修会 2012年5月12日(土)

- (1) 会場：看護協会会議室
- ・テーマ 看護政策と診療報酬
～よりよい看護をするために～
 - ・講師 石田まさひろ氏
 - ・参加者 19名
- (2) 会場：けいゆう病院クイーンズ研修センター
- ・テーマ① よりよい看護を目指して
 - ・講師 石田まさひろ氏
 - ・テーマ② 福島県相双地区における精神医療の再生
～大震災・原発・アウトリーチ～
 - ・講師 聖路加看護大学精神科看護学助教 木戸芳史氏
 - ・参加者 48名
- (3) 会場：神奈川工科大学ITセンター
- ・テーマ① 「わかりやすい! 心電図初級講座」
 - ・講師 大和成和病院看護師長 久松由紀枝氏
 - ・テーマ② 看護政策と診療報酬
～よりよい看護をするために～
 - ・講師 石田まさひろ氏
 - ・参加者 51名



決起大会 2012年6月15日(金)

第23回参議院議員選挙の候補予定者として、石田まさひろ氏が正式決定されました。決起大会には、自民党大島副総裁はじめ多くの議員が出席されました。

各々の議員からは、「選挙は女性パワーが重要」「熱意とお願いする気持ちが大事」「看護連盟の声を国政に」との挨拶があり、あべ俊子議員は「男性看護師5%の代表として石田さんを国政に!」、たかがい恵美子議員は「社会保障を実現する最大規模の集団として石田さんを国政に!」と訴えられました。

最後に石田まさひろ氏は「ホップ計画で全国一周して現場の生の声を聞き、人員不足や労働環境の問題など、看護職が豊かで元気に働き続けられるような制度が必要」と語りました。

～看護の力が日本を元気にする～を合言葉に「看護の石田を国政へ」と会場全体が一体となり、まさに熱伝導の場となりました。

政策推進集会 2012年7月19日(木)

夏の研修会終了後、政策推進集会を開催し、「看護が豊かに行われる社会づくり」と題して、講演されました。



夏の研修会

～みんなで支えよう、看護の現場～

日 時 平成24年7月19日(木)
 会 場 ホテルキャメロットジャパン
 テーマ 「どうなる社会保障と税の一体改革」
 講 師 日本経済新聞社 編集委員兼解説委員
 大林 尚氏
 参加者数 77名

参加者の感想

- 今日的な政治の課題を整理して説明してくれ、良く理解できた。
- 社会保障と税の一体改革がどのような経過で進んできたかが分かりやすかった。

国会見学



日 時 平成24年10月2日(火)
 集合時間 午前8時15分
 集合場所 横浜駅西口天理ビル前
 参加費 2,000円
 締 切 平成24年9月7日(金)



詳細については、後日「参加票」とともに
 参加者にお知らせいたします。



事務局長 船澤良二
 (似顔絵：奥本信子)

平成24年4月から神奈川県看護連盟に勤務しております。3月まで看護協会に勤務しておりました。

看護協会も看護連盟も看護職の方の団体です。今後とも看護職の皆様方のために努力してまいりたいと思います。

- 自分達の仕事と「社会保障と税の一体改革」とは関係があることをもっと多くの仲間にも知ってほしい。
- 参加者の顔ぶれに若者がいて、何かほっとしています。サポーターでもなんでもいいので、研修会への参加を職場で声かけして欲しい。このような場にいることで知的財産が自分に備わることを気づき、他の若者に伝わることを願っています。
- 参加者が少ない。なぜでしょう。要因を考えてみたいと思います。



編集後記

記録を更新し続ける酷暑の夏、会員の皆様はどのように過ごされたでしょうか。

次期参議院議員選挙候補予定者が石田まさひろ氏に決まりました。神奈川県看護連盟は奥本新会長のもと、来るべき選挙に備えて、タイムリーな情報提供をまいります。会員の皆様をはじめ多くの方々のご支援をお願いいたします。(広報委員一同)

広報委員 由川 文子 小形留美子(新)
 山内美智子 畠山 友子 川満 直美
 小瀬 文彰(新)

発行 神奈川県看護連盟

発行責任者 奥本 信子

〒231-0037
 横浜市中区富士見町3番1 神奈川県総合医療会館6F
 TEL 045(263)2801 FAX 045(263)2802
<http://www.kanagawakangorenmei.jp/>



羽毛ふとんの東洋羽毛



リフォーム・クリーニングなど
 羽毛ふとんのことなら何でも
 東洋羽毛にご相談下さい。

「寝花づくし」は「エコマーク」100認証商品です。



東洋羽毛首都圏販売株式会社
 横浜営業所 横浜市中区今宿西町1952-1

<http://www.toyoumo.co.jp>



0120-00-7663